

「原子力発電所の ALARA パフォーマンス向上のための韓国における最近の規制活動」  
Kyu Hwan Jeong, KINS（韓国）

ALARA 活動によって被ばく線量は継続的に低減し、放射性廃棄物の発生量は最小化されてきた。ALARA の努力は今後も継続されるべきである。

規制基準及び規制指針の策定によって期待される事項は、以下の通りである。

- ・規制側と設置者間のコミュニケーションの強化
- ・規制手順の透明性の改善
- ・規制行政の民主化
- ・無駄な議論の排除
- ・規制の効率及びパブリック・アクセプタンスの改善

原子力発電業界の管理者は、仕事に自信が持てるような作業環境を作り上げなければならない。また、管理にとっての ALARA の重要性を明示的に説明できなければならない。

規制側は、サイトの管理者、作業員及び技術者との先入観なしでのコミュニケーションによって ALARA を支援するための、また、技術者及び放射線作業員の意見を管理者に有効に伝達するための手段を探求しなければならない。

ALARA は、放射線防護体系における最も重要かつ不可欠な要件である。ALARA は、達成が容易でなく、調和と節度の美徳が要求され、かつ、工学的な知識、技術及び手法並びに経験、知恵及び創造力が要求される分野である。